

## 平成 27 年度第 2 回炭酸塩岩分科会・報告会のご案内

今年も残り少なくなって参りましたが、下記の要領にて話題提供・報告会を開催いたします。  
よろしくご参集ください。

日時: 2015 年 12 月 21 日(月) 15:30~17:30

場所: 国際石油開発帝石株式会社 赤坂 Biz タワー36 階セミナールーム

今回は 2015 年に開催された炭酸塩岩コンソーシアム(米国)と Bathurst Meeting(英国)に参加された方々の報告です

- **15th Bathurst Meeting of Carbonate Sedimentologists 参加報告**  
石油資源開発(株) 技術研究所 八木 正彦氏
- 「テキサス大オースティン校 RCRL 年次総会内容と地質巡検(仮題)」  
石油資源開発(株) 技術研究所 島津 崇氏
- 「マイアミ大 CSL バハマ地質巡検報告」  
国際石油開発帝石(株) 技術本部 山本 和幸氏

### 国際会議及び研究コンソーシアム概略

#### **Bathurst Meeting of Carbonate Sedimentologists**

Bathurst Meetingは英国地質学者Robin Bathurst が提唱、1959年に第1回会議が開かれ  
現在では4年毎に開催されている炭酸塩岩研究者の国際会議

#### **Reservoir Characterization Research Laboratory (RCRL)**

RCRLはThe University of Texas at Austin (UT)、the Bureau of Economic Geology  
(BEG)およびDepartment of Geological Sciences of Jackson School of Geosciencesが  
1987年に設立した炭酸塩岩研究コンソーシアムで 露頭および震探、坑井データから貯留  
層特性・3次元貯留層環境をより理解・表現する手法の研究開発を目的としている。

#### **Comparative Sedimentology Laboratory (CSL)**

CSLはthe University of MiamiのRosenstiel School of Marine and Atmospheric Science  
に1971年に設立された研究コンソーシアムでフロリダ・バハマの現世炭酸塩岩堆積物と地質  
時代堆積物の比較研究を主目的としている。

なお、講演会終了後、話題提供者を囲み懇親・忘年会(於 34 階ランチルーム:会費 2500 円程度)  
を開催いたします。

\*会場となる赤坂 Biz タワー入館には事前登録が必要となります。参加希望の方は、お名前・メールアドレス、話題提供・懇親会参加の有無を明記の上、**12/14(月)までに**、INPEX 伊東 kayoko.ito@inpex.co.jp、cc. jiro.asada@inpex.co.jp、masahiko.yagi@japex.co.jp までご連絡ください。よろしく申し上げます。

炭酸塩岩分科会 世話人 朝田・八木